



代々木果廻会「杜若」

令和五年五月二十七日(土)

於代々木能舞台午後一時始

(十二時半開場三時頃終演予定)

代々木果廻会
お申込フォーム↓



仕舞 屋島 小早川 修
小塩 小塩 浅見 慈一

能

杜若

かきつばた

小早川 康充

【仕舞】
屋島 小早川 修
小塩 小塩 浅見 慈一

地謡 伊藤 嘉章

青木 健一
小早川 泰輝
松木 崇俊

【能】
杜若

シテ 小早川 康充
ワキ 御厨 誠吾

笛 松田 弘之

小鼓 清水 和音

大鼓 亀井 洋佑

太鼓 姥浦 理紗

後見 清水 寛二

浅見 慈一

地謡 浅井 文義

小早川 泰輝

伊藤 嘉章

青木 健一

松木 崇俊



告知動画

杜若 (かきつばた) あらすじ

諸国一見の僧が東国行脚の旅に出て、三河国八橋に至る。咲き誇る杜若の中を一人の里女が現れた。女は『伊勢物語』の「東下り」にて業平が杜若を詠んだ『からころも』折り句の歌を語り、僧を女の庵に招く。女は業平形見の冠、二条後の唐衣を身に着けつつ、自分は杜若の精であると告げる。杜若の精は業平が歌舞の菩薩であり、その歌の全てが妙文となり成仏への仏果をもたらすのだと語る。

杜若の精は、華やかな衣装にて舞う中で『伊勢物語』に描かれた業平と二条后との恋を回想し、杜若菖蒲の色合いや花に舞う姿を見せながら消えていった。

主催 代々木果廻会

お問い合わせ

Mail info@yoyoginoubutai.com

FAX 03-3370-2757・TEL 090-1208-8453 (小早川)

前売券※当日券 1,000 円増

一般 5,000 円
学生 2,500 円

プレ・レクチャー

講師 井上 愛

公演当日 十時半〜十一時半

公演会場設営のため、十二時半までご退場頂きます。

要予約

1,500 円